

環境にやさしい印刷を皆様へ。



上武印刷株式会社

高崎市

- ▶ 代表者: 横堀 孝
- ▶ 設立年月日: 1969年2月
- ▶ 資本金: 1,000万円
- ▶ 従業員数: 44人
- ▶ 住所: 高崎市島野町890-25
- ▶ TEL: 027-352-7445
- ▶ Mail: eigyo@jp-t.co.jp
- ▶ URL: http://www.jp-t.co.jp



当社HPへは
こちらから→



企業紹介

お客様から原稿をお預かりし、編集～デザイン～印刷～製本まで、自社内で一貫したシステムを管理しています。近年は、厚紙印刷も対応できる印刷機を導入し、カルタやパッケージ等の印刷も対応可能です。その他にも、企画・撮影・取材・編集・各種データ処理・区分発送からイベント運営まで、一般的な印刷業だけに留まらずお客様のニーズに合わせ、幅広くサポートさせていただいております。

経緯・背景

印刷物は大量の紙と廃液を出すことから、長年環境への影響が問題視されてきました。しかし、印刷物が持つ誰もが手に取り扱うことができる利便性は、他の媒体には代えがたいものがあります。

当社は、そのような「環境面」で問題視されていた現状を改善するために、2008年に群馬県で初の本格的な「水無し印刷」を導入、稼働させてきました。印刷物の価値を大切にしながら環境に対応し、環境負荷低減に特化した当社独自の印刷システムを確立し進めています。

具体的な取組

群馬県初の「水無し印刷」システムの設置・稼働。その他にも工場全体をLED化。印刷用紙も再生紙だけでなく、県内唯一のFSC®森林認証紙の利用ができる認証も受けています。また、ノンVOCインキ(石油系溶剤0%)の使用、針金を使わない製本等、環境負荷低減に特化した当社独自の環境印刷システムにより持続可能な開発目標(SDGs)の達成に寄与する皆様をお手伝いしております。

また、手に触れる全ての印刷物を清潔に「安全・安心」の付加価値をプラスした「抗菌印刷」も受け承っております。



水無し印刷機を含め、現在5台の印刷機が稼働中



有害な廃液を一切出さない水無し印刷専用製版機

成果・効果

紙・インキ・印刷方式・工場環境すべてにおいて「環境にやさしい」印刷を実現できる当社で印刷物を製作することは、持続可能な消費・生産の実現につながります。(特に、「水無し印刷」のシステムは、SDGsの掲げる17の項目に対して8つの項目で具体的な貢献をいたします。)



当社の水無し印刷機で印刷した製品には、他の環境マークと組み合わせてこの「バタフライマーク®」を製品に印刷することができます。



水無し印刷をした場合には、環境効果証明書を発行いたします。

当社にとってのSDGsと、その展望

「働く環境の取り組み」「製品品質の取り組み」「環境保護の取り組み」この3つの取り組みにより、常にお客様の良きパートナーとして、お客様に感謝しつつ、SDGsに貢献していきます。これからも印刷を核に時代に適したメディアを通じて、全社を挙げて「環境にやさしい」をテーマに、お客様ならびに地域社会の発展に貢献していきます。